



2024年4月25日

各 位

会社名 サンケン電気株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高橋 広  
コード番号 6707 (東証 プライム市場)  
問合せ先 I R 部長 岩田 卓也  
TEL (048)472-1111

### (開示事項の経過) 連結子会社の異動 (第三者割当増資) に関するお知らせ

当社は、2023年1月27日付「連結子会社の異動 (第三者割当増資) に関するお知らせ」において、当社の米国における連結子会社である Polar Semiconductor, LLC (以下、「P S L」) が第三者割当増資を行い、外部の投資家から過半数の出資 (以下、「本件出資」) を受け入れることをお知らせいたしました。本日、本件出資に係る正式契約の締結に至りました。今後、関係者間におきまして、速やかなクロージングに向け協議してまいります。

なお、締結に当たっては当初お知らせした内容から、出資者及び出資額を変更しており、その内容は下記の通りです。

#### 記

##### ・出資者の変更

出資者につきましては、当初 One Equity Partners (以下、「O E P」) からの出資を予定しておりましたが、O E Pにおける事業方針の転換に伴い、Niobrara Capital (以下、「Niobrara」) と Prysm Capital (以下、「Prysm」) が新たに設立する共同投資会社 (以下「投資会社」) へ変更いたしました。

なお、Niobrara の代表者である Chip Schorr 氏は、O E Pにおいて本件出資のみならずアレグロ マイクロシステムズ インク (以下、「アレグロ」) への投資を担当した者であり、また、Prysm は、テクノロジー及び消費材分野の企業に成長資金を柔軟に提供する会社であります。今回、Niobrara の代表者より本件出資を引継ぐ旨の申し出があり、当社は、2023年1月27日時点の出資に係る主要な契約内容に変更がないことを条件に、投資会社への変更を承諾しました。

##### ・出資額の変更

出資額は150百万米ドルから175百万米ドルに増加しました。P S Lの最終投資計画に基づく Niobrara 及び Prysm での協議の結果、従来の交渉条件において定めていた出資額に対し、増額することで合意したものであります。

上記変更を踏まえた前回公表内容と変更後の内容は以下の通りです。

#### 【変更前 (2023年1月27日公表)】

#### 3. 異動前後の持分割合及び出資額

(1) 異動前の持分割合	当社 70%、アレグロ 30%
(2) 異動持分割合	55.5%
(3) 異動後の持分割合	O E P 55.5%、当社 31.15%、アレグロ 13.35%
(4) O E Pによる出資額	150百万米ドル

※(2)から(4)につきましては、現時点での予定であります。

4. 本増資の割当先の概要

(1) 名称	One Equity Partners (URL : www.oneequity.com)	
(2) 所在地	510 Madison Ave., 19 <sup>th</sup> Floor, New York, NY 10022	
(3) 設立時期	2001 年	
(4) オフィス	ニューヨーク、シカゴ、フランクフルト、アムステルダム	
(5) 上場会社と 当該ファンド との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	2017年に実施したアレグロの第三者割当増資を引き受けた結果、現在もアレグロ株式を保有しております。

【 変更後 】 ※ 変更箇所は下線を付しております。

3. 異動前後の持分割合及び出資額

(1) 異動前の持分割合	当社 70%、アレグロ 30%
(2) 異動持分割合	<u>59.1%</u>
(3) 異動後の持分割合	投資会社 <u>59.1%</u> 、当社 <u>30.7%</u> 、アレグロ <u>10.2%</u> ※正確な持分比率は最終的な株式価額算出により増減しますが、 <u>投資会社が過半数保有</u> となります。
(4) <u>投資会社</u> による出資額	<u>175 百万米ドル</u>

4. 本増資の割当先の概要

以下、Niobrara 及び Prysm の概要を記載します。

(1) Niobrara

(1) 名称	<u>Niobrara Capital Partners, LP</u>	
(2) 所在地	<u>445 Park Avenue, 9<sup>th</sup> Floor</u> <u>New York, NY 10072</u>	
(3) 設立時期	2024 年	
(4) オフィス	<u>New York</u>	
(5) 事業内容	投資運用業	
(6) 上場会社と 当該ファンド との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	代表者である <u>Chip Schorr</u> 氏はアレグロの取締役に就任しております。

(2) Prysm

(1) 名称	<u>Prysm Capital, LLC</u>	
(2) 所在地	<u>300 Witherspoon Street, Suite 202</u> <u>Princeton, NJ 08542</u>	
(3) 設立時期	2019 年	
(4) オフィス	<u>New Jersey</u>	
(5) 事業内容	投資運用業	
(6) 上場会社と 当該ファンド との関係	資本関係	<u>該当事項はありません。</u>
	人的関係	<u>該当事項はありません。</u>
	取引関係	<u>該当事項はありません。</u>

以上



< 参 考 >

2023 年 1 月 27 日

各 位

会 社 名 サンケン電気株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 高橋 広  
コ ー ド 番 号 6707 (東証 プライム市場)  
問 合 せ 先 I R 部 長 岩田 卓也  
T E L (048)472-1111

### 連結子会社の異動（第三者割当増資）に関するお知らせ

サンケン電気株式会社（以下、「当社」）は、当社の米国における連結子会社である Polar Semiconductor, LLC（以下、「P S L」）に関して、当社、当社の米国における連結子会社である Allegro MicroSystems, Inc.（以下「アレグロ」、米国 NASDAQ 市場「ALGM」、現在、P S L の少数株主）及び One Equity Partners（以下、同社が運営するファンドも含めて「O E P」）と協議を重ねて参りましたが、本日開催の取締役会において、P S L が第三者割当増資を行い、O E P から過半数の出資を受け入れることを決定し、O E P と主要な条件について基本合意に至りましたので、下記の通りお知らせいたします。また、本件に係る正式契約書が締結された際には、その内容について改めてお知らせいたします。なお、本第三者割当増資が実行されると、P S L は当社の連結対象から外れ、持分法適用関連会社となる予定です。

#### 記

#### 1. 背景及び実施理由

世界的な半導体供給網の混乱や地政学リスクの顕在化など、従来にない環境変化に対応することが必要な状況となっており、当社でも基本的な生産戦略の見直しに取り組んでおります。その様な経営環境変化への対応として、社外の資金と人材を取り込んだ運営形態を採ることで、ウェーハ生産設備への投資負担を抑制しつつ、実質的な生産能力の確保を行うこと、即ち「ファブ・ライト戦略」に転換することを決定いたしました。

その上で、米国において当社のウェーハ生産を担ってきた P S L に関しては、生産能力を拡大し、米国所在のウェーハ工場と言う位置づけを最大限に活用するべく、当社とアレグロが引き続き顧客基盤の核となりウェーハの供給を受けつつ、投資資金の供給元としてプライベート・エクイティ・ファンドである O E P を引受先とした第三者割当増資（以下「本増資」）による資金調達を行い、更には米国チップス法による補助金の活用も視野に入れた計画を作成することとしました。

2024 年度後半の生産能力拡充後、P S L は新たな販売先も取り込んだウェーハ生産受託ビジネスを行う米国所在のファンダリ企業に生まれ変わり、今後の一層の成長を目指すこととなります。P S L は高耐圧パワー半導体とセンサーの生産に関する強みを生かし、今回の増資を経て、生産能力を拡張させるとともに生産効率も改善し、顧客対応力を長期に亘り高めることとなります。そして米国の半導体補助金対象に採択された際には、生産規模は凡そ 2 倍となるほか、自動車市場、宇宙航空市場、及びその他の専門性を要求される市場に向けた先端のウェーハ工場となります。更には、当社にとっても安定的ウェーハ調達力の拡大と長期的視点から見た設備投資等の負担軽減につながるものと見ています。

当社は、これまで、周辺事業の終息や譲渡、半導体後工程における工場統廃合など様々な構造改革を実行してまいりましたが、今回、半導体前工程において「ファブ・ライト戦略」を実行することにより、パワー半導体における競争優位性を一段と高め、持続的な成長を実現することで、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	Polar Semiconductor, LLC	
(2) 所在地	2800 East Old Shakopee Road, Bloomington, MN 55425	
(3) 代表者の役職・氏名	会長兼CEO 幡野耕治郎	
(4) 事業内容	半導体の製造	
(5) 出資金	156 百万米ドル	
(6) 設立時期	2005 年	
(7) 大株主及び持株比率	当社 70%、アレグロ 30%	
(8) 上場会社と 当該会社との関係	資本関係	当社が 70%出資しております 上記に加え当社の子会社であるアレグロを通じて 15.4%を間接保有しております
	人的関係	当社従業員が役員を兼任しております
	取引関係	運転資金の貸付等を行っております

※当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状況については、契約上非開示とさせていただきます。

3. 異動前後の持分割合及び出資額

(1) 異動前の持分割合	当社 70%、アレグロ 30%
(2) 異動持分割合	55.5%
(3) 異動後の持分割合	O E P 55.5%、当社 31.15%、アレグロ 13.35%
(4) O E P による出資額	150 百万米ドル

※(2)から(4)につきましては、現時点での予定であります。

4. 本増資の割当先の概要

(1) 名称	One Equity Partners (URL : <a href="http://www.oneequity.com">www.oneequity.com</a> )	
(2) 所在地	510 Madison Ave., 19 <sup>th</sup> Floor, New York, NY 10022	
(3) 設立時期	2001 年	
(4) オフィス	ニューヨーク、シカゴ、フランクフルト、アムステルダム	
(5) 上場会社と 当該ファンド との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	2017年に実施したアレグロの第三者割当増資を引き 受けた結果、現在もアレグロ株式を保有しております。

5. 日程

取締役会決議日 2023 年 1 月 27 日

6. 今期業績予想に与える影響

本増資による連結業績への影響につきましては、公表すべき事項が判明した段階で速やかに開示いたします。

以 上